

Windows 11 で実現する 次世代 教育 ICT ガイドブック



学校・教員・
生徒の
“三方よし”



2024年3月版

目次

3 課題を解決し、学校、教員、生徒の「三方よし」を実現

Chapter 1 / Windows 11 Pro Education が実現する三位一体

5 Windows 11 Pro Education 三位一体の改革 働き方・教え方・学び方を変える

6 Teams for Education が教員の作業効率化をサポート

7 Learning Accelerators が生徒への個別最適化された指導と情報やデータの見える化を実現

8 AI 機能 Learning Accelerators が学習効果を上げながら、心のケアまで対応

9 Learning Accelerators を導入した教育現場の教員たちからの称賛の声

10 より少ないリスクで、学習環境と学校の資産を守る

11 Microsoft Intune for Education によるデバイスやアプリ、教育現場のデータ資産などを一括管理

12 Windows Autopilot で導入・管理などの教職員の負担を大幅に軽減

13 School Data Sync で面倒だった書類作業の手間を削減

14 Microsoft Copilot は、手間がかかる作業を生成 AI が代行し、生産性を向上

15 誰もが使えるために、Windows 11 Pro Education のアクセシビリティ

Chapter 2 / Windows 11 Pro Education の導入

17 Windows 11 Pro Education の導入 INDEX

18 まずは試してみませんか？ Windows 11 へのアップグレード

19 生徒用パソコンの選び方（1）スペック

20 生徒用パソコンの選び方（2）GIGA Basic パソコン

21 生徒用パソコンの選び方（3）GIGA Advanced パソコン

22 教員用パソコンの選び方（1）スペック

23 教員用パソコンの選び方（2）デバイス

24 Microsoft 365 Education ライセンス導入診断チャート

25 Microsoft 365 Education のアプリケーションについて

26 安心して導入していただくために 2 つの認定制度を始めました

27 まとめ

課題を解決し、学校、教員、生徒の「三方よし」を実現

教育現場の解決すべき課題として「学校の予算には限りがある」「教員はとにかく忙しい」「生徒たちの低い精神的幸福度と学習意欲」があげられます。これら3つの課題を解決し、GIGA スクール構想が日本の教育に根付くためには、学校、教員、生徒の「三方よし」を実現する必要があります。マイクロソフトは教育に最適な“AI”で皆様のサポートします。

	学校	教員	生徒
課題	<p>予算に限りがある ICT 支援員が十分に配置できない、必要なツールや教材を購入できないなど</p>	<p>とにかく忙しい 月 45 時間超の残業をしていた教員は小学校 64.5%、中学校で 77.1%^{※1}</p>	<p>低い精神的幸福度、学習意欲が低下傾向 ^{※2} 精神的幸福度は 38 か国中 37 位 ^{※3}</p>
対策	<p>中長期の視点から無駄を減らし、長く使えるものを選ぶ</p>	<p>業務効率の改善</p>	<p>心のケア、学ぶ楽しみの提供</p>
ゴール	<p>マイクロソフトであれば、中長期的に追加購入が必要なく、トータルコストを最適化できます</p> <p>ベスト TCO ^{※4}</p>	<p>マイクロソフトであれば、教員の業務時間をセーブできます</p> <p>1,254 時間 / 科目 ^{※5}</p>	<p>マイクロソフトであれば、学習に対する関心と学習効果を上げながら、心のケアができます ^{※6}</p> 

※1 文部科学省 教員勤務実態調査（令和4年度）の集計（速報値）より ※2 東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所 「子どもの生活と学びに関する親子調査 2021」より ※3 ユニセフ 2020 年 9 月刊行「こどもたちに影響する世界」より

※4 Concentrix 社の Total Cost of Ownership of Microsoft Solutions（2023）レポートを参考 ※5 音読の課題を出した時に子ども 1 人あたり 90 秒間の採点時間を短縮できると試算 ※6 Learning Accelerators と Reflect の活用を想定

Chapter 1

Windows 11 Pro Education が実現する 三位一体

Windows 11 Pro Education 三位一体の改革

働き方・教え方・学び方を変える

Windows 11 Pro Education は三位一体の改革で働き方、教え方、学び方の改革をサポートします。教育現場が抱える「限られた予算」「負担が大きいデバイスの運用管理」「教員の業務負担や長時間労働」「学習効果の向上」などの課題に対して様々なソリューションを提供します。

<p>三位一体の 改革</p>	 <p>学校での 働き方改革</p>	 <p>教員の 教え方改革</p>	 <p>生徒たちの 学び方改革</p>
<p>ソリューション</p>	<p>業務効率の 改善</p> <p>ゼロタッチ展開で導入の手間を大幅削減 クラウドベースで安全に、 場所と時間を選ばない働き方 AI ツールや Copilot を活用した業務改革</p>	<p>テクノロジーを使った 新しい教え方</p> <p>作業効率化をサポートし、 生徒への個別最適な指導と、 情報やデータの見える化を実現</p>	<p>心のケア、 学ぶ楽しみの提供</p> <p>学習に対する関心や、 やる気のスイッチと、 学習効果を上げながら、心のケア</p>
<p>アプリケーション</p>	<p>Microsoft 365 A3, A5 (Intune、Autopilot) Windows 11 (+ Copilot)</p>	<p>Teams for Education Learning Accelerators</p>	<p>Teams for Education Learning Accelerators Windows 11 (+ Accessibility)</p>



Teams for Education が教員の作業効率化をサポート

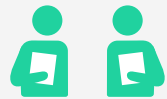
Teams for Education は、教員同士や教員と生徒のコミュニケーションをはじめ、資料の作成、各種書類の管理などにおいて作業効率化をサポートします。これまで時間のかかった作業を効率化することで、余った時間を学習指導などにあてることができます。

Teams for Education でできること



Teams for
Education

教員同士



- 日常の細かい連絡から、教材の共有、次回のテスト内容の相談など、日々のコミュニケーション
- 保健室の養護教諭など現場から離れられない教員の、Teams を使用したビデオ会議で職員会議へリモート参加

教員と生徒



- 授業内容の質疑応答や課題の回収など
- 英語の読み上げ音源や英作文の添削などのやりとり
- 学園祭の情報などを教員と生徒で共有

効率化



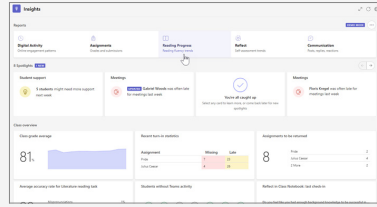
- 資料を PDF 化して一括配布
- 資料の印刷時間と紙を大幅に削減
- 試験欠席届や連絡票、単位認定申請書といった書類の集約
- 管理や探す手間を大幅に削減



Learning Accelerators が生徒への個別最適化された指導と情報やデータの見える化を実現

文部科学省はガイドラインをまとめ、検証しながらの利用、情報の真偽を確かめる習慣づけ、情報リテラシーの向上などの AI 利用の方針を示しました。Learning Accelerators は「生徒への個別最適化された指導」と「情報やデータの見える化」を実現。

Learning Accelerators 主な機能

生徒への個別最適化された指導		情報やデータの見える化	
AI を活用した教え方・学び方	アクセシビリティ	心のケア	可視化
<ul style="list-style-type: none"> ● Reading Coach ● Reading Progress <p>個別に行っていた音読指導を、AI 活用で効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Math Coach ● Math Progress <p>数学の習熟度とリテラシー強化を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Search Coach ● Search Progress <p>調べ学習など情報リテラシースキル獲得支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Speaker Coach ● Speaker Progress <p>スピーキングやプレゼンテーションのスキル向上支援</p> <p>● は生徒をサポート ● は教員をサポート</p>	 <p>カラーフィルター</p> <p>色覚異常があっても読みやすい表示色に画面を切り替える機能。</p> <p>イマーシブリーダー</p> <p>デジタル教科書の読んでいる箇所をハイライトや拡大、音声読み上げでサポート。</p>	 <p>Microsoft Reflect</p> <p>教員が生徒の SOS に気づきやすくするために、一人ひとりの感情のアンケートを収集。</p> <p>生徒はアンケートの質問にフィーリングモンスターの色で感情のレベルを答え、先生は生徒の満足度を視覚的に確認できる。</p>	 <p>Education Insights</p> <p>学びの進捗、コミュニケーションの状況などを合わせてダッシュボード上でクラス単位・組織全体などで可視化。</p>
<p>AI が生徒の文字列 / 発話 / 表情 / 身振り・手振りを評価・コーチング</p> <p>Microsoft Teams for Education 上で、誰でも無償で利用可能</p>			



AI 機能 Learning Accelerators が学習効果を上げながら、心のケアまで対応

Learning Accelerators は、学習に対する関心や学習効果を上げながら、心のケアまで可能です。各種機能のデータは AI により自動的に蓄積され可視化されます。

Learning Accelerators (AI による個別最適化ツール) の全体構成

基礎的な力

将来の成功へのスキル

音読の練習	計算力	心の健康	情報リテラシー	プレゼンテーション
 Reading Coach AI が生徒の音読を分析し、自己評価や苦手な箇所・単語の学習を個別サポート。 Reading Progress 生徒はビデオと音声記録しながら文章を読み上げ、その記録は教員に提出され、進捗状況を確認可能。音読指導を、AI の活用により大幅に効率化。	 Math Coach 問題を細かく分けて詳細に説明することで、特定の解に到達した理由と方法をより詳しく考えるよう支援。 Math Progress 教員の練習問題作成を支援し、生徒がどの概念を難しいと考えているかを特定、フィードバックや個別対応を支援。	 Microsoft Reflect 教員が生徒の SOS に気づきやすくするために、一人ひとりの学習に対する感情のアンケートを収集。	 Search Coach 効果的な質問をして信頼できるソースを発見するために、生徒向けのコンテキストとガイダンスを提供。 Search Progress 検索アクティビティや行動につながる練習課題の作成やレビュー・分析を行い、生徒の情報リテラシーや検索クエリの質の向上を支援。	 Speaker Coach 生徒の演説パフォーマンスの重要な点を評価し、声の抑揚、つなぎ言葉の使用など、個々に合わせたフィードバックをリアルタイムで提供してくれるコーチングツール。 Speaker Progress Speaker Coach による分析を利用して、生徒の演説パフォーマンスに関するデータを教員向けにわかりやすく表示。

データが自動で蓄積 (設定不要)

学習ログ



Education Insights & Education Insights Premium

Learning Accelerators ツールのデータは、自動的に Education Insights で利用でき、個人、クラス、学年、学校、組織レベルで生徒の全体像を詳しく把握できます。



生徒たちの
学び方改革

Learning Accelerators を導入した 教育現場の教員たちからの称賛の声

すでに Learning Accelerators を導入している全国の教育現場から、「自信につなげることができた」「消極的だった生徒が積極的になった」などの称賛の声が寄せられています。これまで業務負担が大きく、なかなか取り組めなかった個別指導などに学習効果を上げています。

小学校 6 年生の外国語で使用しています。主に、Phonics 練習で活用しており、提出された課題を評価するにあたり、AI による分析機能がとても心強いです。また、ALT に協力を仰ぐことで、的確なフィードバックを行うことが可能となり、**自信につなげることが出来ます。**

(千葉県大多喜町立大多喜小学校)

小学校低学年の国語。音読は大切と言いつつ、1人ずつしっかり聴いてあげることが難しく、家庭学習に委ねてきた感じがしておりました。Reading Progress と出会い活用することで、生徒たちが「しっかり聴いてくれる相手がいる！しかも、手厳しい！」と、一生懸命読む練習に取り組んでいました。**恥ずかしがり屋の子も緊張せず取り組めるのも良さです。**みんな、納得したものを送ろうと何度も録画に TRY! 読み方が目に見えて上達した生徒がいました。

(栃木県公立小学校)

中学 3 年の英語の夏休みの宿題として使用。主体的に音読練習を繰り返し、適切な発音ができるように、また自己の発音の正確さを確認して発音改善に活用することをねらいにしました。**主体的に音読練習に取り組む、回数を重ねることで上達する、発音を客観的に知り改善するという成果がありました。**

(東京都文京区立第九中学校)

定期考査の点数に反映される授業内外での Performance Test に Reading Progress を使っています。「正確性」や「表現」のスコアを点数化しています。また、**テスト本番前では、生徒は Teams 上で使用できる Word アプリ内で、イマーシブリーダーのリーディングコーチの機能を使い、練習をしています。**

(九州国際大学付属高等学校)

すでに AI 教育は
始まっている！





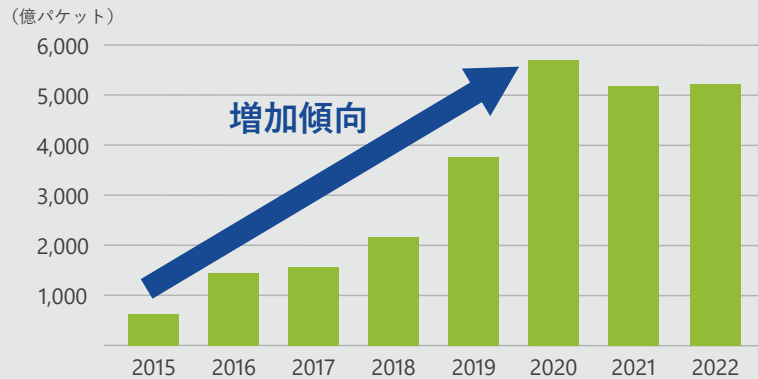
学校での
働き方改革

より少ないリスクで、学習環境と学校の資産を守る

年々、情報通信白書によるとサイバーセキュリティ上の脅威が増大しています。教育現場に ICT（情報通信技術）を導入する際には、学習環境と学校の資産を守るためにも万全のセキュリティ対策が求められます。Windows 11 Pro Education は「ゼロトラスト」でセキュリティリスクを削減します。



年々、高まるセキュリティリスク。
教育現場も例外ではありません。

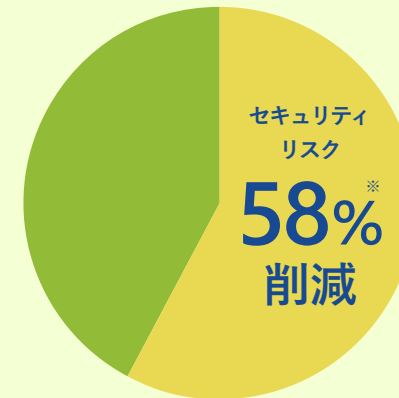


令和 5 年版 情報通信白書 | サイバーセキュリティ上の脅威の増大より

セキュリティは
しっかりやろう！



Windows 11 Pro Education の「ゼロトラスト」では
マルウェアの感染や不正アクセスによる
情報機密などのセキュリティリスクが 58% 削減されます。



ゼロトラスト＝信頼がゼロだという前提でセキュリティ対策をとります。入り口に壁を設けてもセキュリティ侵害はあるという前提で考え、侵害された状況でも重要な情報を流出させない対策を施し、学習環境と学校の資産を守ります。

※ Commissioned study delivered by Forrester Consulting,
"The Total Economic Impact™ of Windows 11 Pro Devices", December 2022



Microsoft Intune for Education によるデバイスやアプリ、教育現場のデータ資産などを一括管理

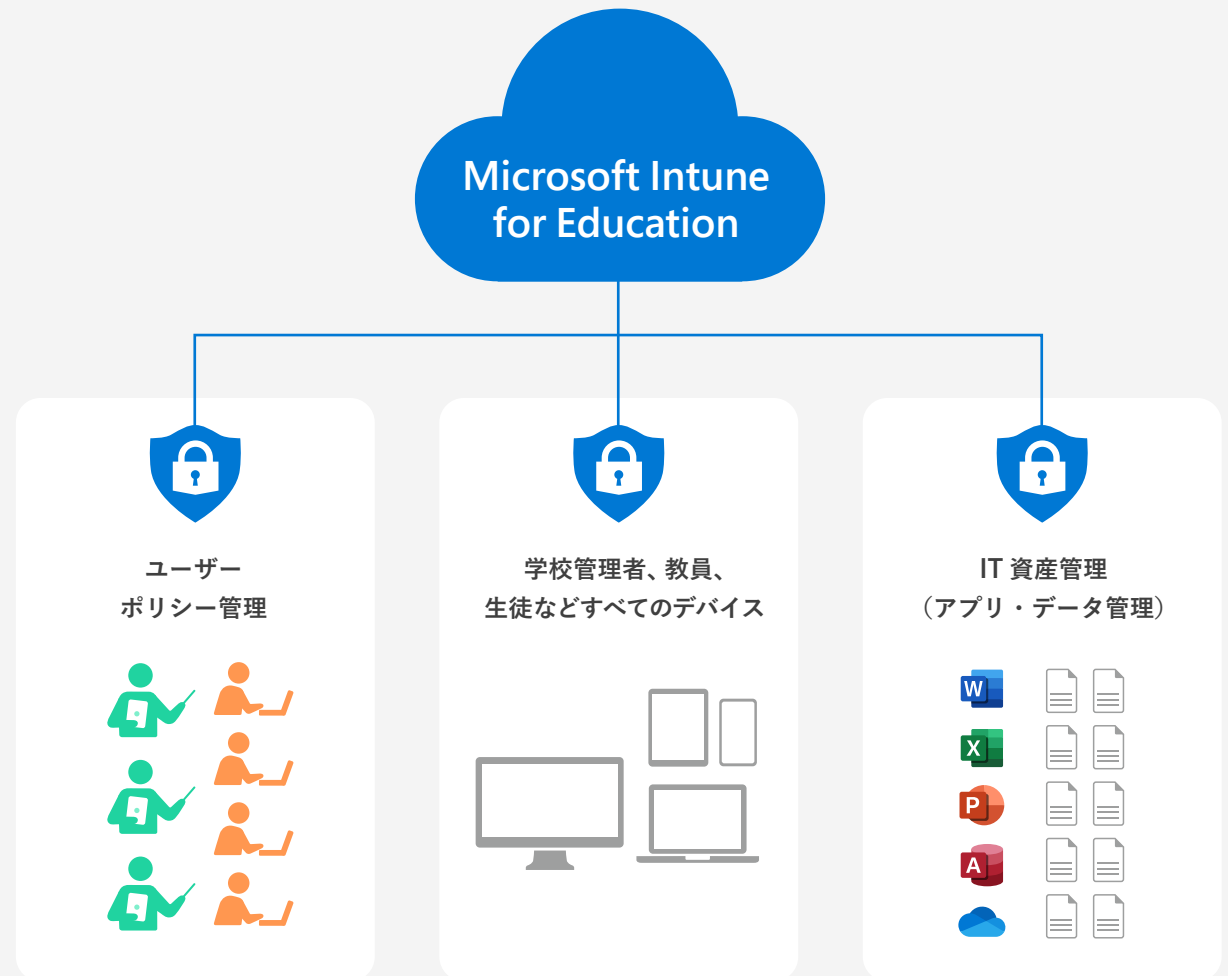
Microsoft Intune for Education は、学校向けのクラウド型の運用管理サービスです。インターネットにつながっている学校管理者、教員、生徒などのすべてのデバイスで利用でき、教員や生徒の教室における学習効果の向上、データの安全なやりとりをサポートします。

Microsoft Intune for Education の特徴

- 学校管理者、教員、生徒などすべてのデバイスの運用管理
- Windows のパソコンのみならず他の OS のパソコン、スマートフォンやタブレットにも対応
- 生徒が教室で使用するアプリの割り当て
- 自社サーバーが必要ないので導入コストが不要
- モバイルデバイスの紛失・盗難時、デバイスの情報漏洩を防ぐリモートワイプ機能
- デバイスとアプリのセキュリティポリシーを統合管理



デバイス管理が
簡単にできて
便利だね！



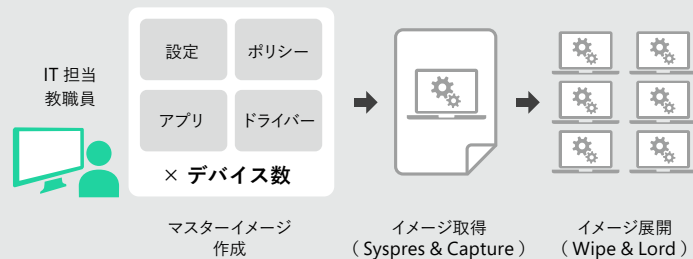


Windows Autopilot で導入・管理などの 教職員の負担を大幅に軽減

Windows Autopilot は教育現場のポリシーに沿ったデバイスの初期設定をクラウドを介して自動的に割り当てるので、箱を開けて1台ずつキッティングをしていく作業から解放されます。デバイスの展開が圧倒的に楽になります。

これまで

教職員が行っていたマスター作業は大変だった！
マスター × イメージ × デバイス数 = 作業量は膨大

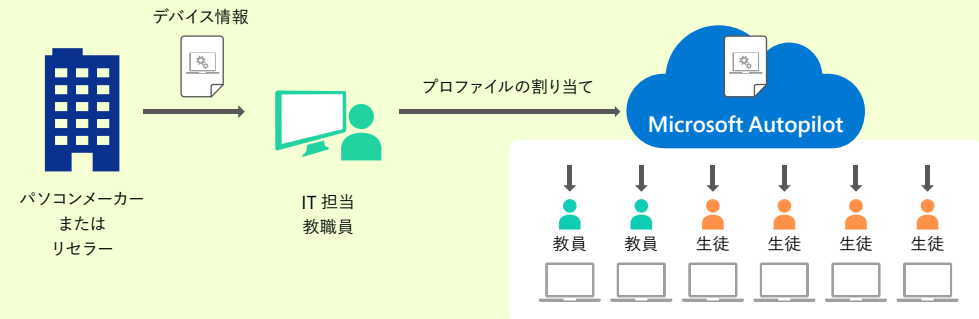


IT 担当教職員の作業

- ① 発注した人数分のデバイスを倉庫などで管理
- ② 箱を開けて1台ずつキッティングをする作業
- ③ 各使用者の使い方によって都度、個々のデバイス設定が必要

Windows Autopilot 導入後

マスター作業から解放！設定も自動化！
ひとり情シス問題を改善でき、教育のために時間が使えます。



IT 担当教職員の作業

- ① デバイス登録
- ② プロファイル割り当てその他の設定
- ③ 教員や生徒への発送手配

IT 担当教職員が解放される作業

- ① 教員や教室へデバイスは直送されるので倉庫などのデバイス管理から解放
- ② マスターイメージの作成や1台ずつのキッティング作業は Windows Autopilot がゼロタッチ展開
- ③ Intune を活用しクラウド経由でポリシーなど割り当て可能



School Data Sync で面倒だった書類作業の手間を削減

School Data Sync（学校データ同期、SDS）は、学校の管理者が学校・生徒の名簿情報のデータを Microsoft 365 に読み込み、生徒の名簿情報を用いたアカウント登録・管理や Microsoft Teams for Education（以下、Teams）の運用・管理などを行うことができる教育機関向けの無償ツールです。

CSV ファイル



学校情報



生徒・保護者
情報



教員情報



クラス情報



School Data Sync



もっと管理が楽になる、 School Data Sync でできること

- ユーザーの登録
- ライセンスの付与
- グループの作成
- チームに紐づく OneNote Class Notebook の作成
- 生徒や教員の Microsoft 365 アカウントの作成
- 履修情報をベースとした Teams のチームの作成
- 保護者情報を CSV ファイルで取り込み
生徒アカウントと紐づけて同期など

例えば

生徒・保護者情報、教員情報、クラス情報など、年次の書類更新の負担を削減

Microsoft 365 と連携して名簿の同期ができるので、これまで手動や他のプログラムを使って行っていた作業を School Data Sync は一元管理します。生徒・保護者情報、教員情報、クラス情報など、年次の書類更新は大きな負担でしたが、この手間を削減できます。



Microsoft Copilot は、手間がかかる作業を 生成 AI が代行し、生産性を向上

誰もが使いやすい新機能！

Microsoft Copilot は、Windows OS や Microsoft 365 に組み込まれた生成 AI。アプリと連携し、学校の管理職から教員、生徒まで教育現場のすべての人たちに、仕事や作業の生産性を高めるインテリジェンスな支援を提供します。

Microsoft Copilot の特徴

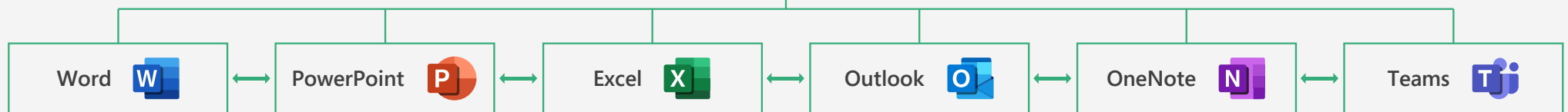
- 仕事の生産性を高める、Microsoft 365 に組み込まれた生成 AI
- 下書きや要約など これまで人間が行っていた作業を代行
- Word から Excel、Outlook から PowerPoint など、Microsoft 365 間での横断的な作業に対応し、異なるアプリ間での情報共有をスムーズに実施

Copilot in Windows でできること

- AI を相手にアイデアの「壁打ち」
- ドキュメントや動画などのコンテンツの要約
- 音声含む自然言語によるパソコンの操作・設定・適切なアプリケーションの立ち上げ
- 画像生成などのクリエイティブを支援する機能



Microsoft 365 アプリを連携させて、Microsoft Copilot for Microsoft 365 にできること



Copilot を使った下書きの作成、チャットを使ったコンテンツの作成、要約、リライト、データを表で整理など。

Copilot を使った下書きの作成、デザインの提案、カスタム画像の作成も可能。

データ分析や条件指定、複雑な計算に対する数式列の提案。

メールの要約、下書き、アドバイスなど。

プロンプトを使用して、計画の下書き、アイデアの生成、リストの作成、情報の整理などが可能。

会議や通話の呼び出し。ホワイトボードを使ったアイデアを実現させるデザインの作成やコンテンツの要約。オンライン会議での会話内容の分析や議事録の作成など。

※ Copilot in Windows は無償の機能です。※ Copilot in Windows は 2024 年 2 月時点でプレビュー段階となります。詳細はこちら <https://www.microsoft.com/ja-jp/windows/copilot-ai-features>

※ Microsoft Copilot for Microsoft 365 には追加ライセンスが必要です。詳細はこちら <https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/enterprise/copilot-for-microsoft-365>



生徒たちの
学び方改革



教員の
教え方改革



学校での
働き方改革

誰もが使えるために、 Windows 11 Pro Education のアクセシビリティ

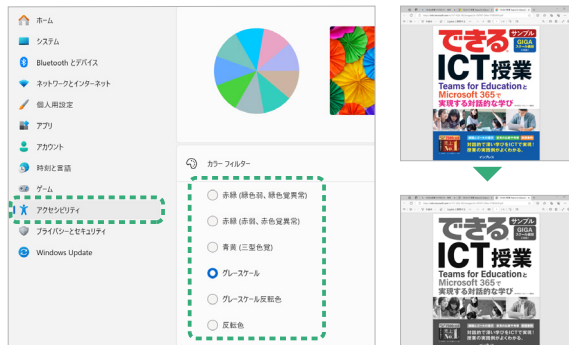
誰もが使いやすい新機能！

マイクロソフトは、企業ミッションである「地球上のすべての個人と組織が、より多くのことを達成できるようにする」を果たすために、Windows 11 Pro Education についてもアクセシビリティを推進しています。

誰もが使いやすいデザイン

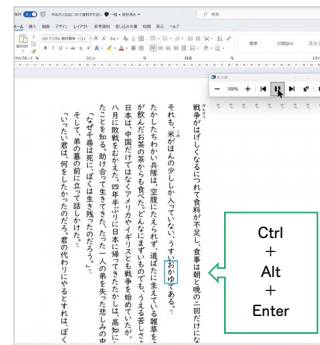
カラーフィルター

色覚異常や色盲の方などが見やすいよう、画面の色味を変えられる機能



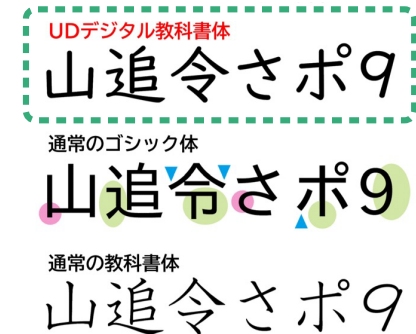
拡大鏡

読字が困難な生徒を支援する、画面の拡大や音声読み上げ機能



書体

Windows 標準搭載のユニバーサル デザイン対応教科書体

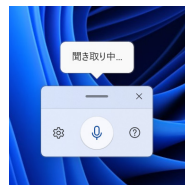


アクセシビリティの向上

ボイス入力／ナレーター機能

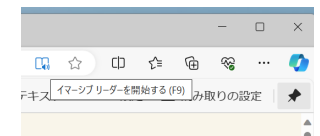
ボイス入力の精度が向上、さらに多くのアプリで使用できるようになりました。

ナレーター機能を使えば、テキストやボタンなど、画面上にある要素をすべて読み上げることができ、パソコンの画面を見ることが難しい場合の補助になります。



イマーシブリーダー

イマーシブリーダーは、読むことが難しい方のために、イメージキャプチャーしたドキュメントのテキストを認識して文字起こししたり、音声による読み上げ、行間や背景色の調整による読みやすさのサポートなど行う機能です。



Chapter 2

Windows 11 Pro Education の導入



Windows 11 Pro Education の導入 INDEX



お試し

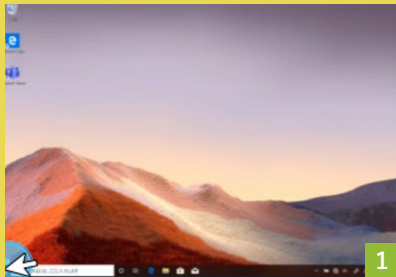
まずは試してみませんか？ Windows 11 へのアップグレード

Windows Update を使用した手軽で安全性が高いアップグレードの手順をご紹介します。GIGA 1.0 の時のパソコンでもアップグレードができます。アップグレードができるかは PC 正常性チェックアプリで確認してみましょう。

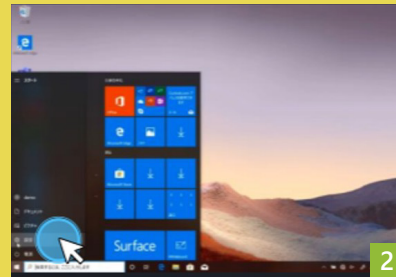
PC 正常性チェックアプリ

使用方法是[こちら](#)

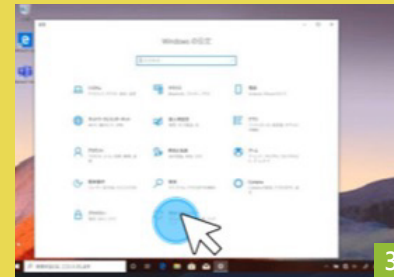
無償アップグレードの手順



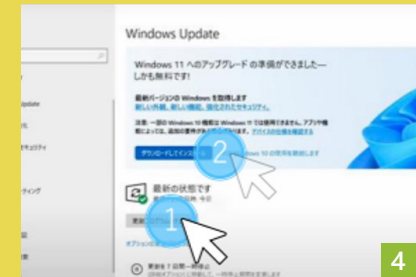
始めに【スタートボタン】をクリックします。



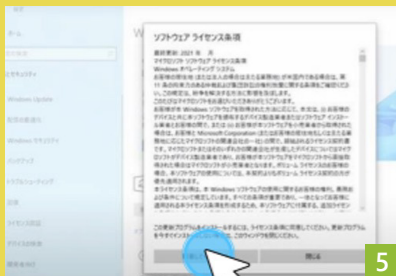
【設定】を選択します。



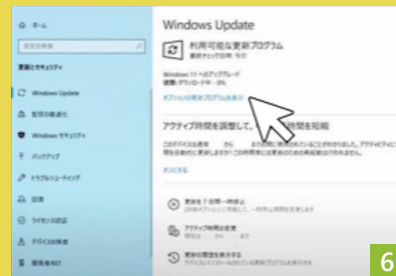
次に【更新とセキュリティ】をクリックします。



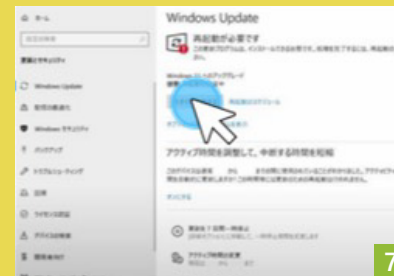
【更新プログラムのチェック】をクリックし、「最新の状態です」と表示されているのを確認します。【ダウンロードとインストール】をクリックします。



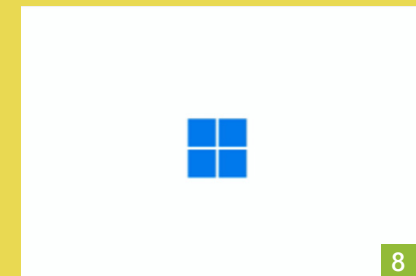
次にソフトウェアライセンス条項が表示されるので、【同意してインストール】をクリックします。



画面が切り替わり、Windows 11 へのアップグレードが開始されます。ダウンロードが 100% になるまでお待ちください。



ダウンロードが完了すると【今すぐ再起動する】という項目が出るので、こちらをクリックします。



再起動後、セットアップの画面が表示されたらアップグレードは完了です。


 選び方

生徒用パソコンの選び方（1）スペック

生徒の学習のために、アプリケーションをすべてクラウドで利用し学習する GIGA Basic パソコンと、高度な教育のためにアプリケーションをインストールしてマルチタスクで使う GIGA Advanced パソコンの2種類を用意しました。




GIGA Basic パソコン

常にインターネットに接続し、「クラウド型」で学習するのに最適なパソコン

GIGA Advanced パソコン

STEAM 教育、マルチタスクやプログラミング、画像編集など目的にあわせたアプリケーションをインストールして、インターネットの接続の有無に関わらずどこでも学習できる「オンプレミス利用可能型」パソコン

推奨スペック

 OS	Windows 11 Pro Education
 CPU	Intel® Celeron® 同等以上
 メモリ	4～8 GB
 SSD	64～128 GB
 バッテリー	8 時間以上稼働
 重さ	1.5 kg 未満
 無線	Wi-Fi（無線 LAN）

おすすめの機能・特徴



おすすめ理由

- | | |
|---|---|
| <p>理由 1  子どもが持てるサイズ・軽さ、落下を考慮した堅牢性や安定性</p> | <p>理由 4  高性能のカメラ、マイク、スピーカーでリモートでも高品質な授業や共同作業</p> |
| <p>理由 2  Windows 11 の最新のセキュリティ機能</p> | <p>理由 5  タッチ、ペン、キーボードによる自由で直感的な操作</p> |
| <p>理由 3  授業でスムーズに遅滞なく使える高速起動・授業を止めない処理速度</p> | <p>理由 6  ペン付属モデルにおける、紛失しづらいペンの格納法の工夫</p> |

生徒用パソコンの選び方（2）GIGA Basic パソコン

GIGA Basic パソコンは、常にインターネットに接続し「完全クラウド型」で学習するのに最適なパソコンのラインナップです。耐久性、持ち運び、バッテリーなどそれぞれに特徴がありますので、用途に応じて最適なパソコンをお選びください。

GIGA Basic 推奨スペック

ハードウェア
メモリ 4GB
ストレージ 64GB

ソフトウェア
Microsoft 365
A1

<p>acer TravelMate Spin B3</p> 	<p>ASUS ASUS B1100FKA</p> 	<p>ASUS ASUS B1104FGA</p> <p>新製品 近日公開</p> 	<p>DELL Technologies Latitude 3140</p> 	<p>dynabook dynabook K50</p> 	<p>FUJITSU Fujitsu STYLISTIC Q5010/NEG</p> 
<p>hp HP Pro x360 Fortis G11</p> 	<p>Lenovo Lenovo 300w Yoga Gen4</p> 	<p>NEC VersaPro E シリーズ タイプ VR-A</p> 	<p>NEC VersaPro E シリーズ タイプ VR8</p> 	<p>NEC VersaPro E シリーズ タイプ VR9</p> 	<p>迷っちゃうな！</p> 


生徒用パソコンの選び方（3）GIGA Advanced パソコン

マルチタスクやプログラミング、画像編集など目的にあわせたアプリケーションをインストールして、インターネットの接続の有無に関わらずどこでも学習できる GIGA Advanced パソコンのラインナップです。

GIGA Advanced 推奨スペック

ハードウェア
メモリ 8GB
ストレージ 64GB または 128GB 以上

ソフトウェア
Microsoft 365
A3/A5
(Student Use Benefit)

<p>ASUS ASUS B110 0FKA</p> 	<p>ASUS ASUS B1104FGA</p> <p>新製品 近日公開</p> 	<p>DELL Technologies Latitude 3140</p> 	<p>dynabook dynabook K60</p> 	<p>FUJITSU Fujitsu STYLISTIC Q5010/NEG</p> 
<p>hp HP Pro x360 Fortis G11</p> 	<p>Lenovo Lenovo 300w Yoga Gen4</p> 	<p>NEC VersaPro E シリーズ タイプ / VR-J</p> 	<p>Microsoft Surface Go 4</p> 	<p>Microsoft Surface Laptop Go 3</p> 

選び方

教師用パソコンの選び方（1）スペック

校務と教務を Windows パソコン 1 台に集約いただくことができる教員用パソコン。これまで使い分けていた校務と教務を集約できるので、生産性を向上させることができ、セキュリティに優れています。

教職員が使いやすい、
生産性やセキュリティに
優れたパソコンを選ぼう



推奨スペック




OS	Windows 11 Pro Education または Windows 11 Pro
CPU	Intel® Core™ i3 同等以上
メモリ	8 GB 以上
SSD	64 ~ 128 GB
バッテリー	8 ~ 10 時間以上稼働
重さ	1.5 kg 以下
無線	Wi-Fi IEEE802.11 a/b/g/n/ac 以上


おすすめの機能・特徴





-  アウトカメラ / インカメラ
-  画面サイズ 13 インチ以上
-  デタッチャブル型
(キーボード取り外し可能タイプ)
-  コンバーチブル型
(360 度回転するタイプ)
-  USB Type-C
(充電ポート対応推奨)
-  指紋センサー、
Windows Hello 対応カメラ
など推奨

おすすめ理由

- 理由 1  セキュリティ チップや
多要素認証による高度なセキュリティ
- 理由 2  長持ちバッテリーで終日利用
- 理由 3  生徒用より一回り大きな
スクリーンによる表示情報の多さ

- 理由 4  軽量かつ堅牢で持ち運びに
適した携帯性

- 理由 5  タッチ、ペン、キーボードによる
自由で直感的な操作

- 理由 6  起動が早く、スリープからの
復帰も 6 秒以内*

教員用パソコンの選び方（２）デバイス

教員の働き方に適した高性能パソコンを幅広くご用意しました。耐久性、持ち運び、バッテリーなどそれぞれに特徴がありますので、用途に応じて最適なパソコンをお選びください。

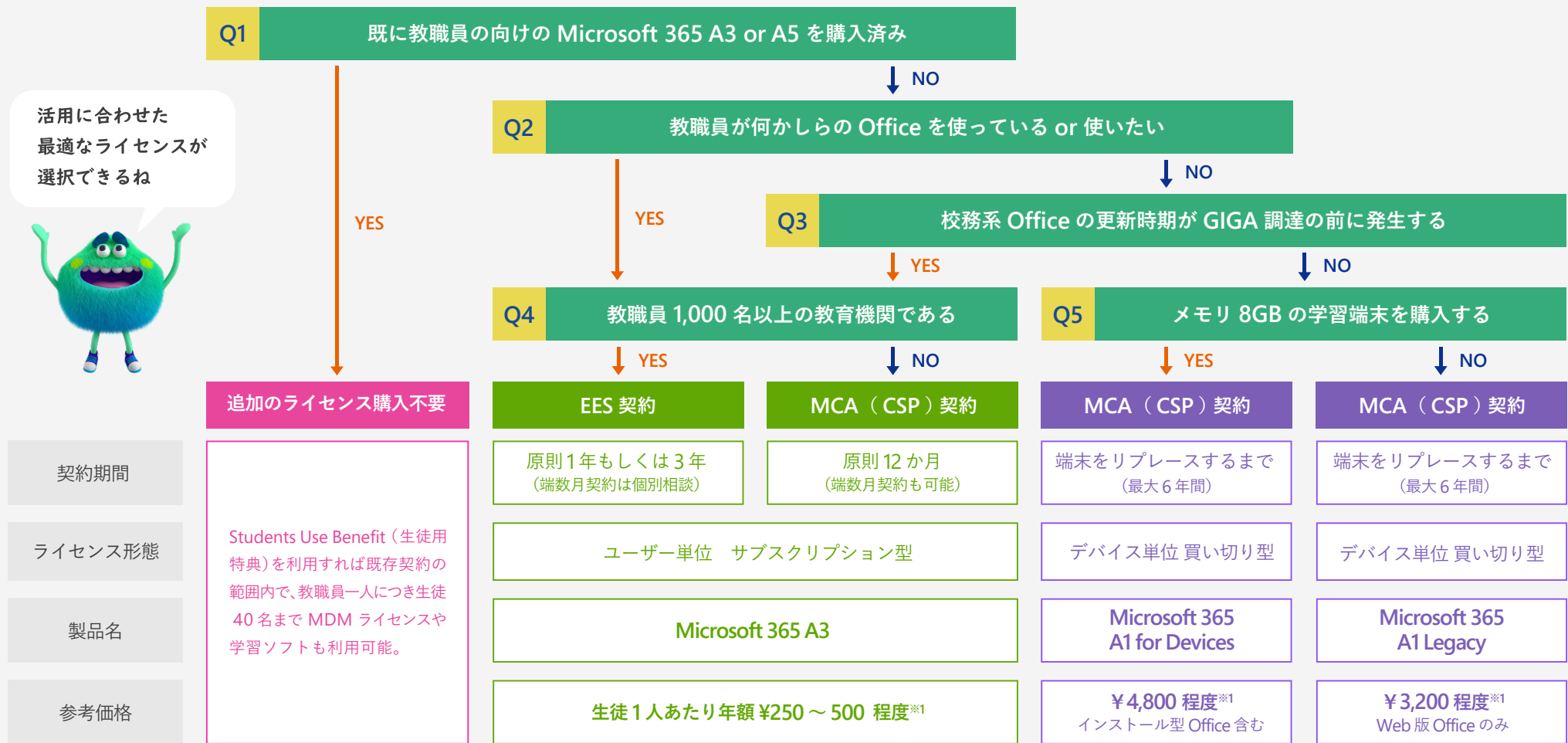
<p>ASUS ASUS B1402FGA</p>  <p>新製品 近日公開</p>	<p>DELL Technologies Latitude 3340 (Win 11 Pro)</p> 	<p>dynabook dynabook V83</p> 	<p>FUJITSU Fujitsu STYLISTIC Q7312/NE</p> 
<p>hp HP ProBook 445 G10</p> 	<p>Lenovo Lenovo 13w</p> 	<p>NEC VersaPro タイプ VM-H</p> 	<p>Microsoft Surface Pro 9</p> 

上記は一例です。教員用パソコンは自由にカスタム可能で、様々な仕様変更が可能



Microsoft 365 Education ライセンス導入診断チャート

Microsoft 365 Education は、すべての人に公平な学習環境を提供し、生徒一人ひとりを教室内外で支援するためのソリューションスイートを提供します。導入診断チャートを使って貴校の条件にあったベストライセンスをご検討ください。





Microsoft 365 Education のアプリケーションについて

Office 365 Education には授業や学習で使えるオフラインやオンラインのアプリケーションを揃えています。Teams for Education や Microsoft Copilot などの連携により、より使いやすくなり、さらに生産性の向上が図れるようになりました。

3つの機能群に
組み込まれている
アプリケーションの
ハブ機能



Teams for
Education

Learning Accelerators (AIによる個別最適化ツール)

基礎的な力



Reading Progress & Reading Coach



Reflect



Math Progress & Math Coach



Search Progress & Search Coach



Speaker Progress & Speaker Coach



Education Insights

将来を見据えたスキル

データの可視化

授業や学習で使う製品・サービス



Microsoft Word



Microsoft Excel



Microsoft PowerPoint



OneNote Class Notebook



Microsoft Forms



Microsoft Stream



Microsoft Whiteboard



教育版
マインクラフト



Flip



Clipchamp

アクセシビリティ機能



イマーシブリーダー



翻訳ツール



ナレーター



音声入力



ライブキャプション

プラットフォームとなる製品・サービス

端末



Windows 11



教育機関向け
デバイス

管理



Intune for Education



Microsoft Entra ID
(旧 Azure Active Directory)



School Data Sync

セキュリティ



Microsoft Defender



Defender for Endpoint



Microsoft Sentinel



Microsoft Purview

安心して導入していただくために2つの認定制度を始めました

Windows 11 Pro Education や Microsoft 365 Education を導入する際は、以下のパートナー制度を導入を完了した販売パートナーからのご提案をおすすめします。Microsoft の認定制度を受けた販売パートナーは Windows 11 Pro Education の導入・運営・教育ソリューションのエキスパートです。

マイクロソフトソリューション導入・運営

マイクロソフト認定制度

ステップ1



ゼロタッチデバイス 管理パートナー制度

デバイスをクラウド経由で安全・簡単に運用。ゼロタッチに関するノウハウを有するパートナー。

- Microsoft Intune を活用し、あらゆるデバイスをクラウド経由で管理、運用する提案が可能となります。
- Windows Autopilot を利用することで、デバイスを箱から出してすぐに、ユーザーが ID とパスワードを入力するだけでデバイスが自動で展開されます。従来のキッティングより、75% の作業時間を短縮できます。*

※ Identifying and prioritizing growth segments for Windows Autopilot: Forrester, 2020. Report commissioned by Microsoft.

ステップ2



GIGA ソリューション パートナー制度

GIGA スクールに特化したノウハウを持ち、学校 ICT の活性化を促進できるパートナー。

- 学校環境に更に特化したモダン IT・ゼロタッチ運用が提案可能となります。
- School Data Sync を使い、生徒・教員・保護者など、学校運営に必要なあらゆる情報を紐づけ、管理することで校務・教務の負担を軽減する提案が可能となります。
- Learning Accelerators を始めとした AI を含めたマイクロソフトの最新教育ソリューションを提案することができます。

認定を受けている販売パートナーからの導入をおすすめします。

トレーニングを完了したエキスパートが在席、教育機関の皆様をマイクロソフトとともに支援します。トレーニングは全国の販売店向けに提供され、地域のパートナーを見つける事も可能です。

認定販売店リスト <https://aka.ms/certified-reseller>

認定の詳細は Microsoft 公式サイト <https://aka.ms/microsoft-giga> にて順次公開されています。

まとめ



学校での
働き方改革

業務効率の 改善

ゼロタッチ展開で導入の
手間を大幅削減
クラウドベースで安全に、
場所と時間を選ばない働き方



教員の
教え方改革

テクノロジーを使った 新しい教え方

作業効率化をサポートし、
学びの進捗の見える化と、
個別最適な生徒への
指導を実現



生徒たちの
学び方改革

心のケア、 学ぶ楽しみの提供

学習に対する関心や、
やる気のスイッチと、
学習効果を上げながら、
心のケア

導入する場合は

- 無償のアップデート
- 最適なデバイス、ライセンスの選択
- 導入の際、安全なパートナー認定制度の利用
- 割引制度の利用



- GIGA が日本の教育に根付くには「三方よし」が理想です
- 教育に最適化された「AI」で学校・教員・生徒をサポートします
- NEXT GIGA で「より早く」「より軽く」「より便利に」
- 認定パートナー様と一緒にクラウド展開を支援します

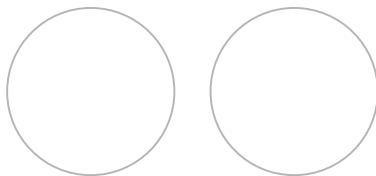
さあ、マイクロソフト
ソリューションで
三方よしを実現しよう!





お問い合わせ先

認定マーク



ゼロタッチ
デバイス管理
パートナー

GIGA
ソリューション
パートナー

マイクロソフトの文教への取り組みを知る

<https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/education/>

教育事例サイト

<https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/education/gigaschool-case-study>

マイクロソフトソリューション活用のための提案・支援を受ける

<https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/education/gigaschool-miee>